

広報

# えびの

1

広報えびの 1月号  
2011 January  
No.531  
平成 23 年 1 月 20 日発行



それぞれの思いを胸に [P4 ~ P5]  
検診のススメ [P6 ~ P8]

## 市長めぐり

村岡隆明

新年明けましておめでとう  
ございます。

皆様におかれましては、明るい希望に満ちた平成23年の新春をお迎えのことと存じ、心からお慶びを申し上げます。

昨年は、市政各般に格別なるご支援ご協力をいただきまして、心から厚く御礼申し上げます。

特に昨年、当市で発生いたしました口蹄疫におきましては、多くの皆様に多大なご心配とご苦勞をおかけしました。市民の結合力と関係各位のご尽力により、最小限の被害に食い止めることができました。この結合力こそが現在の復興への原動力になっていると実感しています。

市民の皆様と関係各位には、深く感謝申し上げます。

また、このことは市制施行40周年を迎え、新たなスタートを切った当市の大きな原動力となり、未来への大きなメッセージになると確信しています。

さて、早いもので市長に就

任してから2回目の新年を迎えました。本年はえびの市の進むべき指針となる「第5次えびの市総合長期計画」を策定する年に当たります。今後10年の市政の目標とする基本構想とその実現のための計画の策定を、多くの市民の皆様のご意見ご提言を賜りながら、しっかりとした共通認識・共通目標となるよう全力で進めて参ります。

市民の皆様に分かりやすく身近な未来設計図となるよう取りまとめ公表して参ります。

混沌とした時代だからこそ、私たちが進むべき道標を明確にする必要があると感じています。

市民の皆様におきましては、ぜひこの素晴らしい自然豊かな歴史と伝統のあるえびの市に自信と誇りを持っていただき、私たちのまちを更に魅力あるものとしていくのは、私たち自身だということ強く認識して、積極的にまちづくりに取り組んでいただきたいと願うところであります。

私自身、今後とも市民の皆様と同じ目線で、市民の皆様と共に考え、ともに語らい、一緒に汗をかき、新次代を切

## 議長めぐり

溝辺一男

明けましておめでとうございます。皆様方には良い年をお迎えのことと存じます。

昨年の世相を漢字の一字で表現すると「暑」で表現されました。全国各地で過去の記録を更新する暑さでした。

しかし、宮崎県ではその暑さをしのぐ出来事がありました。それは「口蹄疫」です。

口蹄疫の猛威（被害）は地域および県下の業種に波及しましたが、えびの市では最小限で終息することができました。

これは、市民の防疫への一丸となった取り組みと意識の高さによるものです。世間からも高く評価されました。

しかし、口蹄疫の被害や国においては、新政権下の内閣の短命による首相の交代、政治と金の問題による国政混乱、円高による景気の低迷等と決して明るい年ではありませんでした。

このような中、えびの市においては、12月1日で市制施行40周年の節目を迎えることができました。市内外の関係

り開いていくために、初心を忘れず信念を持って変革の志を初志貫徹していきたいと思

います。

結びに、どうか本年も変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。今年が皆様にとりまして健やかで、穏やかなそして平和な年でありますようお祈りいたします。年頭のあいさつといたしま

者多数の出席のもと厳粛かつ盛大に40周年式典が行われました。

節目を祝い、さえない1年間の出来事を清算し、明るい年を迎える転換の契機となったのではないでしょう。

今年のエとは、昨年の猛獣の「寅」とはうって変わって「卯」です。新春は平穏な年明けとなりました。今年が良い年になるように願っています。

議会は、昨年えびの市議会基本条例と議員倫理条例を制定しました。市民に開かれた議会を目指し、市民の負託に答えられる議会の在り方を考え、改革に努力してきました。

また、議会を身近に感じたい。ただき、理解してもらったため、新しい条例に基づき議会報告会を11月に市内4か所で開催しました。初めての試みで成り行きを心配していました。が、参加者からは建設的な意見をいただくことができ報告会の必要性を実感し、また、元気づけられた思いがしました。

今年、これを一層充実したものにし、議会と市民の皆様と情報を共有し、地方自治の本旨の実現を目指し、議会

## えびの市長 村岡隆明

Takaaki Muraoka

次代を創ろう！  
私たちの未来設計図  
10年の計！

## えびの市市議会議長 溝辺一男

kazuo Mizobe

市民と情報を  
共有できる  
議会を目指して

# 新年のあいさつ



①会場は華やかな雰囲気になりました②式辞を述べる村岡市長③成人証書、記念品を受け取る向井大輔さん④貴嶋紗久さんが代表挨拶をしました⑤宮下直弥さんが市民憲章を朗読⑥青年連絡会議長の呼びかけに答える新成人⑦拂田朋美さんと奥松誠さんが誓いの言葉を朗読⑧旧友との再会を喜ぶ新成人



## 平成 23 年 えびの市成人式 それぞれの思いを胸に 新成人 217 人が決意を新たに

平成23年成人式が、1月5日、市文化センターで行われました。式には、はかまやスーツ、晴れ着姿に身を包んだ新成人217人(男105人、女112人)が参加しました。

会場は、旧友を見つけては歓声をあげたり抱き合ったり、記念撮影をする新成人たちの笑顔であふれていました。

オープニングでは、小倉里恵さんの電子オルガン演奏に合わせ、ふるさとのえびの市の紹介と新成人が中学校時代の写真がスクリーンに流されました。懐かしい写真に歓声があがっていました。

式では、宮下直弥さん(加久藤中学校出身)が市民憲章を朗読。向井大輔さん(上江中学校出身)が成人証書と記念品を授与されました。式辞で村岡市長は「なすべきことをしっかりと見定め、学校、職場または地域でそれぞれ目標を持って、社会貢献や仕事に若い情熱を傾けてください」と新成人にエールを贈りました。

新成人代表として貴嶋紗久さん(上江中学校出身)が「えびの市の将来を担う者として、思いやりを持ち、責任ある一人の大人としてこれからの人生を歩んでいきます」とあいさつしました。



# 検診のススメ

## 平成23年度の検診受付が始まります



検診時の採血。検診予約はお早めに

市では、毎年、がん検診などを実施していますが、みなさんは、自分の体の状態を点検していますか。

検診は病気を発見するものという印象がありますが、自分がどれだけ健康であるか体の状態を知り、病気を予防するためのものでもあります。「若いから大丈夫」「元氣だから大丈夫」「どこも悪くない、痛くもない」という自覚症状がない方も、ぜひ受けましょう。

がんは、がん検診による早期発見・早期治療が大切です。

しかし、市で実施しているがん検診の受診率は5%以下とかなり低い現状です。

そこで、平成23年度（平成23年4月以降）に市が実施する全てのがん検診などについて説明します。

検診は、指定医療機関で受診するものを「個別検診」、保健センターや体育館等で受診するものを「集団検診」と言います。

個別検診は、内容によっては好きな日程で受診でき、検診の結果についての話を医師から直接聞くことができます。精密検査や治療が必要な

時、検診を受けた病院で診察を受けることができる場合もあります。

集団検診は、短時間で終了し料金もお得です。個別検診、集団検診とも事前に予約や申し込みが必要になりますので、ご自分の都合の良い方を選んでください。

### 胃がん検診

胃がんは、胃の壁の一番内側にある粘膜内の細胞が、何らかの原因でがん細胞になり増殖します。検診では、胃がんを見つけることが目的ですが、良性の病気である潰瘍やポ



検診車での胃がん検診

### 肺がん検診

肺がんは、肺の中の細胞が正常な機能を失い、増殖することで発生するがんです。喫煙習慣も肺がんのリスクを高くします。検診では、肺全体を撮影します。

【受診対象】

23年度内に40歳以上になる方

【検査内容】

ヘリカルCT（数分ですむCT検査）

【自己負担額】

〔集団検診〕 2400円

### 大腸がん検診

大腸がんは、大腸粘膜のあるところ

なしこりや、石灰化のある乳がんを発見します。

【受診対象】

40歳以上で、23年度内に偶数歳になる女性

【検査内容】  
超音波、マンモグラフィ（乳房X線撮影）

【自己負担額】

〔個別検診〕 2500円

〔集団検診〕 2500円

【無料クーポン券での受診を】  
対象者の方は、子宮頸がん検診や乳がん検診を無料で受けることができます。

「検診無料クーポン券」を郵送しますので受診の際には、ぜひご利用ください。

「子宮頸がん無料クーポン」

【対象者】

23年度中に、21歳、26歳、31歳、36歳、41歳になる女性。

「乳がん検診無料クーポン」

【対象者】

23年度中に、41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になる女性。

【対象者】

23年度中に、41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になる女性。

【対象者】

23年度中に、41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になる女性。

【対象者】

23年度中に、41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になる女性。

【対象者】

23年度中に、41歳、46歳、51歳、56歳、61歳になる女性。

### 前立腺検診

前立腺がんは、前立腺の細胞が正常な機能を失い、自己増殖すること

で発生するがんです。検診では、前立腺の異常のみを調べます。

【受診対象】

23年度内に40歳以上になる男性

【検査内容】

採血（PSA検査）

【自己負担額】

〔個別検診〕 1600円（市の特定健診等と同時に受診の場合は600円）

〔集団検診〕 500円（市の特定健診等と同時に受診に限りません）

【検査内容】

採血（PSA検査）

【自己負担額】

〔個別検診〕 1700円（特定健診等と同時に受診の場合は1000円）

〔集団検診〕 800円（市の特定健診等と同時に受診に限りません）

【検査内容】

採血

【自己負担額】

〔個別検診〕 1700円（特定健診等と同時に受診の場合は1000円）

〔集団検診〕 800円（市の特定健診等と同時に受診に限りません）

【検査内容】

採血

【自己負担額】

〔個別検診〕 1700円（特定健診等と同時に受診の場合は1000円）

〔集団検診〕 800円（市の特定健診等と同時に受診に限りません）

【検査内容】

採血

【自己負担額】

〔個別検診〕 1700円（特定健診等と同時に受診の場合は1000円）

〔集団検診〕 800円（市の特定健診等と同時に受診に限りません）

【検査内容】

採血

【自己負担額】

〔個別検診〕 1700円（特定健診等と同時に受診の場合は1000円）

〔集団検診〕 800円（市の特定健診等と同時に受診に限りません）

【検査内容】

採血

### 子宮頸がん検診

子宮頸がんは、子宮の入り口の頸部から発生するがんです。検診では、子宮頸部の粘膜を採取し、がん細胞の有無やがん細胞の種類を調べます。

【受診対象】



大腸がん検診で使う採便容器

【受診対象】

23年度内に40歳以上になる方

【検査内容】

便潜血2日法（容器の中の棒に便をこすり付ける）

【自己負担額】

〔個別検診〕 1000円

〔集団検診〕 500円（市の特定健診等と同時に受診に限りません）

【検査内容】

便潜血2日法（容器の中の棒に便をこすり付ける）

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

### 乳がん検診

乳がんは、乳房内にある乳管や小葉などに発生するがんです。検診では、触診だけでは発見できない小さな



検診車での乳がん検診

20歳以上で、23年度内に偶数歳になる女性

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診

（痛みはほとんどありません）

※子宮体部がん検診は、医療機関で検診を受ける50歳以上の偶数歳になる女性が、医師の診察により必要と認められた場合のみ受診できます。

【自己負担額】

〔個別検診〕 2200円

〔集団健診〕 1100円

【検査内容】

子宮頸部細胞診



119番でつながる通信指令室内

## 迅速で確実な対応が可能に 高機能消防指令センターシステム導入

現在、119番通報は、中央消防署、えびの消防署、高原分遣所、野尻分遣所で別々に受けています。3月1日からは、小林市の通信指令室で一括して受けることとなります。通報を受けた場所を防災無線集中制御装置が地図上から放送地区を選択。吹鳴内容を音声合成装置で自動

### 【的確な防災無線】

この「高機能消防指令センター」の運用後は、火災、救急、救助、災害発生での119番通報を受けてから災害場所の確認、出動隊の編成、指令までの一連の操作を従来の指令機器よりも迅速・確実に処理することができます。

また、各出動車両（消防車や救急車等）に運用端末装置を搭載。車両に設置しているモニター画面をとおり、119番通報で受けた現場活動に必要な情報（災害発生地点、消防水利、各車両の位置情報、地図情報等）のデータを検索・送受信することができます。このことにより、災害現場活動をより的確に行うことができます。

### 【3月1日、運用スタート】

西諸広域行政事務組合本部は、最新鋭のコンピュータとネットワークを駆使した「高機能消防指令センター」システムを導入。3月1日から運用を開始します。

### 【慌てず落ち着いて】

火災発生、救急要請の電話は、慌てず落ち着いて行ってください。3月1日からは小林市の通信指令室で通報を一括で受けることとなります。電話の際は、「市町名」・「要請の必要な場所」を明確に伝えてください。

また、全国的に消防署へのいたずら電話が増えています。いたずら電話は絶対にしないようにしてください。

### 【お問い合わせ先】

消防本部総務課  
☎23・5380  
えびの消防署  
☎33・6119

## 【特集】 検診のススメ

### インタビュー（受診者の声）



湯川幹二さん  
南昌明寺区

市からの案内があれば、これをチャンスだと思い毎年受け続けています。市の検診は自分の健康を知るいい機会だと思っています。手続きは簡単で、検診の申し込みをしておけば、受診日近くに再度お知らせが届きますので、安心して受診することができます。自分は大丈夫と思っている人もいますが、いつ病気になるか分からないから、この機会に、ぜひ、検診を受けてほしいと思います。



小倉真理子さん  
中島区

市の検診を受診してみると、自分の健康状態を知ることができ、今後、気をつけることなどわかり大変良かったです。今は元気であっても、いつ病気になるか分かりません。予防と生活習慣が大切だと思います。特定健診やがん検診を定期的を受診することをおすすめします。保健師や栄養士のアドバイスがもらえるので健康管理の目安になります。



吉留優二・久美子さん  
上上江区

自営業なので忙しく、体も大丈夫だろうという気持ちもあり、これまでは、検診等は受けたことはありませんでした。妻と友人から市の検診を勧められて初めて夫婦で受診しました。受診してみると、とても簡単で思っていたよりも早く終わりました。また、生活の不摂生が結果に出ているなとも思いました。自分の健康状態は自分で知っていたほうが良いと思います。

### 各種検診を受診するための手順

- ① 2月上旬：市役所から平成23年度各種がん検診等申込書を各世帯に郵送。
- ↓
- ② 2月末まで：各自、受診希望の検診を選んで申込用紙に記入。健康保険課または両出張所に提出。
- ↓
- ③ 3月末：健康保険課から申込者に「各種健診受診通知書」を郵送します。
- ↓
- ④ 4月から：指定医療機関（要予約）または検診車（集団）で受診します。「各種健診受診通知書」の提示が必要です。

市が行う各種検診は、実際の検診料より少ない個人負担で受診できます。ぜひ、この機会に申し込みください。

※各種検診には定員があります。  
※受診は23年4月からになります。

### 骨粗しょう症検診

骨粗しょう症は、加齢やカルシウムの代謝異常などにより、骨量が低下し、骨がスカスカになる病気です。

### 【受診対象】

23年度内に40、45、50、55、60、65、70歳になる女性

### 【検査内容】

骨量測定

### 【自己負担額】

個別検診1400円

### 【申し込みはお早めに】

各種検診を受診するには、申し込みが必要となります。上記手順に従

### 【全ての市民が対象です】

市では、国民健康保険や後期高齢者の医療保険証を持っている方に対し、健康診査を行っています。がん検診等は加入している保険に関係なく、対象年齢であれば全ての市民が受診できます。

### 【お問い合わせ先】

市健康保険課市民健康係  
☎35・1111  
(内線283・284)

目的別の歳出の状況 ※（ ）は前年度比

- ◎**議会費**・・・1億2,216万7千円（9.3%減）  
議会の活動に要する経費です。
- ◎**総務費**・・・22億8,985万5千円（31.5%増）  
市有財産の維持管理、戸籍、統計、徴税、選挙、職員の人事などに要する経費です。
- ◎**民生費**・・・32億537万3千円（3.6%増）  
社会福祉（身体障害者・高齢者・児童に関する福祉）や生活保護などに要する経費です。
- ◎**衛生費**・・・8億5,947万3千円（11.8%増）  
市民の方の衛生的な生活環境を保持するためや、ごみの処理などに要する経費です。
- ◎**労働費**・・・2,582万円（195.0%増）  
労働者のための施設の管理などに要する経費です。
- ◎**農林水産業費**・・・6億8,210万円（8.2%減）  
農業委員会や、農業・畜産・林業の振興などに要する経費です。
- ◎**商工費**・・・2億6,869万3千円（26.2%増）  
商工業の振興や、観光事業、企業誘致などに要する経費です。
- ◎**土木費**・・・9億7,654万円（60.2%増）  
道路の新設や維持管理、市営住宅の維持管理などに要する経費です。
- ◎**消防費**・・・3億4,291万3千円（4.1%増）  
消防や災害対策に要する経費です。
- ◎**教育費**・・・10億3,406万1千円（30.2%増）  
小・中学校、教育委員会、社会教育や、市内体育施設の維持管理などに要する経費です。
- ◎**災害復旧費**・・・974万7千円（68.0%減）  
災害によって生じた被害の復旧に要する経費です。
- ◎**公債費**・・・13億2,281万7千円（3.3%減）  
市の借金の返済に要する経費です。

用語の説明

- 【**地方交付税**】 地方税などの自主財源だけでは財源の足りない地方自治体に対して、国が交付するお金。
- 【**国庫支出金**】 国から地方自治体に支出される補助金や委託金。
- 【**市債**】 市がさまざまな事業を行う時、長期にわたって借りたお金。
- 【**自主財源**】 市が自ら徴収または収納できる財源。市税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入など。
- 【**依存財源**】 国や県の意思により決定された額を、交付されたり、割り当てられたりする財源。地方交付税、国庫・県支出金、地方譲与税、市債など。
- 【**義務的経費**】 歳出のうち、その支出が義務付けられ、任意に削減することが困難な経費。人件費、扶助費、公債費。
- 【**投資的経費**】 歳出のうち、その支出が建物、学校、道路など、資産形成に向けられる経費。
- 【**人件費**】 市職員給与、市議会議員・各種委員報酬など。
- 【**扶助費**】 法令に基づき、被扶助者に支出される経費。児童手当、医療扶助、教育扶助など。
- 【**普通事業費**】 普通建設事業費は、道路、橋梁、学校、庁舎等公共用または効用施設の新設増設等の建設事業に要する投資的経費。

■お問い合わせ先  
市財政課財政係  
☎ 35 - 1111（内線 381）

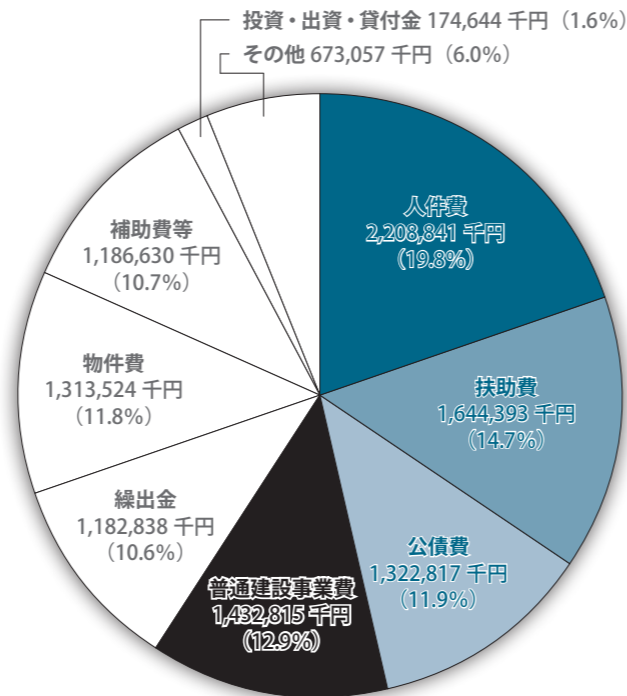
平成 21 年度

# 決算

一般会計 歳出 総額

111 億 3,955 万 9 千円

対前年度比 13.2% 増



青：義務的経費 黒：投資的経費 白：その他の経費

当てられたりする依存財源に分けられます。歳出は普通建設事業費、補助費等などの増により、対前年度比13・2%の増となりました。歳出を性質別に大別すると、人件費、扶助費、公債費などの義務的経費、普通建設事業費、災害復旧事業費などの投資的経費、物件費、維持補修費、補助費等、積立金などのその他の経費に分けられます。

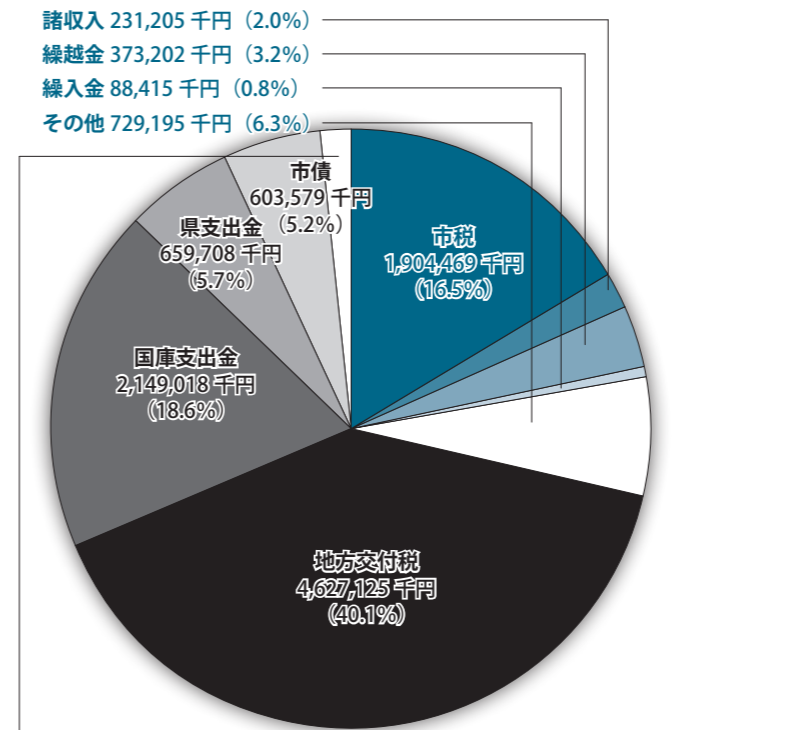
# 報告

【地方財政状況調査】より

一般会計 歳入 総額

115 億 4,761 万 9 千円

対前年度 13.1% 増



※（ ）は構成比

青：自主財源 黒：依存財源

平成21年度一般会計の決算状況は、歳入総額115億4761万9千円、歳出総額111億3955万9千円であり、差引き4億806万円となりました。歳入は国庫支出金、地方交付税、地方債、財産収入などの増により、対前年度比13・1%の増となりました。歳入には、市が自ら徴収または収納できる自主財源と国や県から交付されたり、割り

平成21年度 一般会計の決算状況

特別会計・企業会計決算

【単位：千円】

区分	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	3,716,495	3,475,203
後期高齢者医療特別会計	547,481	546,048
老人保健特別会計	42,351	41,081
介護保険	2,655,951	2,568,714
特別会計	18,939	16,992
観光特別会計	40,489	40,205
水道事業会計	383,312	314,356
	103,040	214,544
病院事業会計	1,045,349	1,043,069
	32,095	45,299

国民健康保険のように、特定の人たちの相互扶助を目的とした事業は、原則として、利益を受ける人たちが負担するお金で運営します。そのため、一般会計とは別の「特別会計」となっています。

市民負担の状況

【単位：円】

区分	決算額	一人あたり	一世帯あたり
市民税（個人）	539,283,594	23,929	53,437
固定資産税	1,002,730,580	44,493	99,359
軽自動車税	61,783,300	2,741	6,122
市たばこ税	109,351,595	4,852	10,835
入湯税	4,895,700	217	485
国民健康保険税	556,500,011	68,661	123,887

住民基本台帳人口22,537人、10,092世帯で算出。国民健康保険被保険者は8,105人、4,492世帯。（平成22年3月31日現在）※滞納繰越分を除きます。※各税目は、納める対象者が決まっており、各個人の税負担額はそれぞれ違いますが、ここでの一人・一世帯あたりの金額は、単純に決算額を人口・世帯数で割って算出しています。

財産の状況

◎公有財産、物品

区分	面積・数量等
土地	10,318,765.90㎡
建物	137,640.62㎡
物品	物品のうち公用車130台

◎債権、基金

【単位：円】

区分	20年度末残高	21年度末残高	増減
有価証券	16,644,200	16,644,200	0
出資による権利	170,998,613	166,444,613	-4,554,000
債権	475,190,168	468,279,686	-6,910,482
基金	5,330,353,737	5,801,936,761	471,583,024

市債の借入残高の状況

区分	平成21年度末残高
一般会計	77億6,443万8千円
水道事業会計	8億3,694万8千円
病院事業会計	5,201万7千円
一時借入金	0

特別会計・企業会計決算、市民負担の状況、財産の状況は【平成21年度決算書】から。

## 5組のカップルが誕生しました

クリスマスナイトパーティー



軽食と会話で交流を深める参加者

**ク** リスマスナイトパーティーが12月11日、グリーンパークえびのの会場に行われました。

これは、結婚相手を探している男女に、出会いの場を提供するために「えびの市次世代を支援する会」が主催となって行ったもので、定住促進と少子化対策を目的に平成18年から行われています。

参加資格は、20歳以上の独身社会人で、男性のみがえびの市在住者となっています。今年のパーティーには、男性15人、女性11人が

参加しました。

参加者は、軽食と会話をしながら交流を深めていました。今回は5組のカップルが誕生しました。

現在、えびの市の人口は、21414人(平成23年1月1日現在)で、平成22年中(1月～12月)の出生170人、死亡349人となっています。

昭和55年は人口が27246人(国勢調査)、出生344人、死亡343人でした。当時と比較すると、出生は約半分に減少しています。

## 子育てについて考える

宝くじ助成子どもふれあい事業



本を使って説明をする福田さん

**今**、親の子育てに対する姿勢が問われています。子どもへの理解、接し方など、一緒に考える場として、12月18日、市文化センターを会場に、えびの市子育て支援講演会が行われました。

この講演は、財団法人自治総合センター宝くじ助成事業を取り入れ「子どもふれあい事業」の一環として行われました。

講師には、エッセイストの福田純子さんが招かれました。

福田さんは「笑顔があれ

ば、親の笑顔の花を咲かせよう」との演題で、「親の子育てに対する姿勢、子どもへの理解接し方など」を自分の体験談を交え公演をしました。

参加者は、講演をとおして子育てのあり方を感じとっていました。

講演を聞いた参加者は「家庭でマイナスなことをやっている自分に気づきました。子育てを改善しよう」と思いました。感謝の気持ちを忘れず、子どもに接していきたいです」と話していました。

## 緊急情報を瞬時に伝達します

全国瞬時警報システム (J-ALERT) 導入



市役所本庁にある衛星受信アンテナ

**全** 国瞬時警報システム(J-ALERT)が平成22年度中に稼働します。同システムは、緊急地震速報など対処に時間的余裕がない事態が発生した場合、防災無線放送を使い、住民の皆さんに緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。消防庁が人工衛星を用いて情報を送信。市の防災無線システムを自動起動します。

**【伝達される情報】**

- 自然災害に関する情報  
地震、竜巻、噴火など
- 有事情報に関する情報

弾道ミサイル情報、大規模テロ情報など

**【警報が出たら】**

- テレビやラジオをつけてください。
- 地震の場合は、周囲の状況に応じ、まず身の安全を確保してください。
- 指示に従い、屋内への避難、近隣の避難所施設等への避難をしてください。
- 避難先、避難方法、携行品や戸締りの確認をしてください。

**【お問い合わせ先】**

市総務課防災係  
内線313・316

## 無線放送がデジタル方式に変わります

防災行政無線放送設備更新



市内各所にある屋外拡声子局

**え**びの市では、防災行政無線放送設備を、平成25年度までにアナログ方式からデジタル方式へ順次更新する計画です。

デジタル方式に変えることで、災害時における体制が充実。市民生活の安全のために知らせたい情報を的確、迅速に伝達することが可能になります。

デジタル方式の特徴として、アナログ方式よりも雑音に強く、伝播(伝わり広まる)速度が約3倍速くなります。

現在運用中のアナログ方式は、機器の老朽化が目立つことから、防衛庁の補助事業で更新を行います。

現在運用している市役所親局1局と各地区に設置してある屋外拡声子局121局、難聴地区向け戸別受信機、消防車両等に装備してある移動局の更新を行います。

新たに中継局と、簡易中継局、屋外拡声子局10局を設置する予定です。

**【お問い合わせ先】**

市総務課防災係  
内線313・316



えびの  
四季彩色  
Seasons Color of Ebino

京町二日市

写真：2010京町二日市。駅前から撮影の写真

今年の京町二日市

日時	平成23年2月5日(土)～6日(日) 5日：午前9時～午後6時 6日：午前9時～午後5時
会場	京町温泉駅前通周辺
備考	当日は、道路の渋滞が予想されます。なるべく公共交通機関をご利用ください。



えびの自慢のおいしい料理

◎今月一品  
(ダイコンステーキ)

し し び

【材料】(4人分)  
ダイコン・・・2センチ厚さの輪切り4個  
酒・・・・・・・・・・・・・・・・大さじ1～1.5  
バター・・・・・・・・・・・・大さじ1/2  
サラダ油・・・・・・・・・・少々  
ユズの皮・・・・・・・・・・少々  
ダイコンの葉・・・・・・・・・・少々  
A:みりん(大さじ1)、醤油(大さじ1)

【作り方】  
①ダイコンは皮つきのまま裏に十字の隠し包丁を入れ、米のとぎ汁で下ゆでする。  
②フライパンにサラダ油を熱し、ダイコンの表を下にして焼いていく。  
③焼き色がついたら裏返して酒を加えてふたをし、ダイコンがくずれくらまでゆっくり火をとます。  
④水分がなくなったらAを入れ、さらにバターを加えて器に盛り、ユズとダイコンの葉を散らす。

今月紹介するのは、えびの市食生活改善推進員でつくった「ダイコンステーキ」です。  
食材としてのダイコンには、ビタミンA、ビタミンB、ビタミンCが豊富で、鉄分、リン、カルシウムも含まれています。カロリーは少なく、消化を助ける効果もあるため、最近では、ダイエット・フードとしても利用されます。  
調理のポイント、隠し包丁を入れ、米のとぎ汁で下ゆですることです。



【紹介者】 えびの市食生活改善推進員  
山本ハヤ子さん 福元幸子さん 鶴田きよ子さん

えびのののの  
つまがもん  
「えびのうまいもの」  
vol.33





市制40周年記念式典で曲紹介をする小倉さん

# 小倉里恵さん

## 表現者として舞台に立つことが楽しい

Rie Ogura  
おぐら・リエ / 29歳 / 東京都在住 / 趣味はマラソン。「足は遅いけど、東京マラソンを目指してます」

「東京では星空が見えませんが、えびののきれいな星空をイメージして作曲しました」と語るのは、市制施行40周年記念でオリジナルの「キラキラ星変奏曲」を演奏した小倉里恵さん(中島区出身)です。小倉さんは、プロの電子オルガン奏者として、東京を中

心に活躍しています。活動は幅広く、オペラの伴奏や全国の式典での演奏のほか、演劇、殺陣にあわせ曲をつくり、舞台上で即興演奏などを行っています。「伴奏だけでなく、自分も舞台に立つパフォーマー(芸術表現者)としての活動が楽しい」

ドキュメンタリー映画「アヒルの子」では、メインテーマなど楽曲担当をしました。「同じ曲がシーンによって、異なる表情を見せることがすごく楽しかったです」意外にも、プロの音楽家を志していたわけではないそうです。「母親がピアノ教室を

しているの、音楽は学んでいたけれど、心理学や福祉の勉強をしたいと思っていました。高校3年の時、尊敬する電子オルガン奏者の演奏と出会い、感動する「事件」があった、進路を変更しました」夢はスケールの大きなものです。「オリンピックの開会

式で宙づりになるパフォーマンス(芸術表現)をしたい。そのために音楽ばかりではなく、演劇の勉強もしています」「えびの市は発展して欲しいけど、人の温かさや自然は変わらないで欲しい」成人式でも演奏を披露した小倉さんのメッセージです。

### ◎自公連だより

※自公連・・・「自治公民館連絡協議会」の略称。

## がんばる! 公民館

### 地区民の協力に感謝して

(高野自治公民館)

高野地区は、飯野中心部より北へ15キロ上がった標高600級の高地に、34戸約100人が生活しています。畜産が盛んで大規模に経営されています。公民館活動は、婦人部が料理、生け花、交通安全教室、視察研修等の活動を行っています。特に敬老会では、婦人部手作りの料理、カラオケ、踊り、グラウンドゴルフ等地区民総出で長寿を祝います。



地区研修先の西米良村にて

高齢者クラブは、年3〜4回の公民館周辺の美化活動を行っています。育成会(高野・芋畑・坂元)は、高齢者クラブとの工作教室、そうめん流し等を行っています。地区では、年数回の水道施設の整備、道路の除草等の美化活動を行っています。高野分校が閉校になり海上自衛隊との交流会が途絶えていましたが、本年度より3か月おきに交流会(親睦会)が始まりました。9月の送信所での観月会には地区民もたくさん参加し、大いに盛り上がりました。

当地区は高齢化が進んでいますが、後継者も続々と誕生しています。今後、見守りなどで高齢者を大事にし、ふれあいを、地区民の協力をもらいながらさらに深めていきたいと思っています。



高野自治公民館長 橋口静則さん



### ジオパーク発掘調査隊

### その16

今月は、えびの市の「矢岳高原」を紹介します。

#### ▼矢岳高原

えびの市の北西部から熊本県人吉市にかけて広がる矢岳山付近の高原を矢岳高原といいます。

今から約34万年前、えびの市や湧水町を含む地域で大規模な噴火が発生しました。周辺は、大量の火砕流が蓄積し、加久藤カルデラが形成されました。矢岳高原も加久藤カルデラの外輪山としてその時形成されました。

矢岳高原の北部の傾斜は、緩やかになっていますが、加久藤盆地側は急な崖

になっています。そのため昔は、えびの・人吉間は交通の難所だったといわれています。

矢岳高原からの展望はすばらしく、肥薩線の列車の窓から見る景観が日本三大車窓の一つに数えられるほどのものです。晴れた日には、霧島の山々を一望することができま。また、冬には、気象条件が整えば目の前に広がる真っ白な雲海も見ることができます。

矢岳高原の展望台には、「雨の知らせか霧島山に雲がまた来てまたかかると野口雨情が矢岳高原を訪れた時に霧島山の展望を歌った歌碑があります。



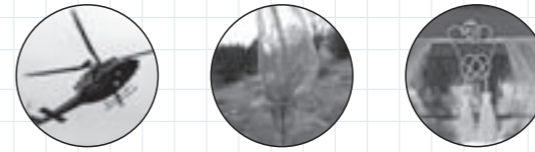
矢岳高原からの風景



矢岳高原からの雲海

# まちのわだい

11<sup>th</sup> Ebino City Topics



## 少年団がみどり植樹

12月28日、グリーンパークえびののと白鳥森林公園で、えびの市緑の少年団の団員30人が、植樹を行いました。

グリーンパークえびのでは、全国緑の少年団活動発表大会で群馬県より寄贈されたクロマツを、白鳥森林公園では、モミジを植樹しました。

植樹した団員は「モミジの植樹で鹿の防護ネットをつけるのが難しかったです」と話していました。同少年団は、募金活動で集めた募金で苗木を買っての植樹活動や木工教室など森林を守る活動に取り組んでいます。



鹿防護ネットの取り付けに苦戦する団員

## 修学旅行でえびのをPR

12月14日、真幸中学校2年生(39人)が修学旅行先の京都で口蹄疫復興のキャンペーンを行いました。

キャンペーンでは、街頭で特産品であるえびの米を配り、えびの市をPRしました。これは、ふるさとを愛する気持ちを育てることや口蹄疫の復興に少しでも役立てることを目的に行われたものです。

PRをした生徒は「米配りをして受け取ってもらった時、とてもうれしく達成感がありました。えびの市をPRできました。やって良かったです」と話していました。



京都の街頭でえびの市のPRをする生徒

## 飯野高校の存続を要望

12月28日、「飯野高等学校を育てる市民の会(会長村岡市長)」会員等18人が県知事を訪問。飯野高校の存続を求める要望書を提出しました。

同会は、平成25年度以降に飯野高校が統廃合の対象校になる恐れがあるため、えびの市で唯一の県立学校を存続させることを目的に、12月20日に発足しました。

要望書の提出にあたり村岡市長は「えびの市の子どもたちが、安心して地域の学校で学ぶために、飯野高校の存続を強く要望します」と要望書を知事に手渡ししました。



県知事に要望書を渡す市長

## 市民が主役の音楽祭

12月11日、市文化センターで田の神さあひ里市民音楽祭が行われました。

この音楽祭は、市民が実行委員として集まり、企画や運営を行う市民手作りの音楽祭です。今年で19回を迎えます。

子どもから高齢者までの2個人、7団体250人が出演。大正琴やコーラス、子どもたちの元気なダンスなどが披露されました。

団体で大正琴を演奏した郡司久子さんは「先に参加した芸能まつりでは緊張しましたが、今回は楽しみながら演奏ができました」と話していました。



演奏のトップをかざった大正琴

## 趣向をこらした一斉放水

1月9日、湯田橋下流河川敷で平成23年えびの市消防出初式が行われました。

今年は、市消防バイク隊とえびの消防署合同で、県防災ヘリを使った山岳救助訓練も行われました。

同訓練は、えびの市内で男性1人が行方不明になったという設定で行われました。

毎年恒例の一斉放水では、全分団の一斉放水の前に、各分団ごとの趣向をこらした一斉放水が行われ、湯田橋や河川敷に集まった多くの見物客の目を楽しませていました。



3分団は自作のまといを持ち、一斉放水しました

## 手づくりのしめ縄寄贈

12月27日、社団法人えびの市シルバー人材センターの会員が、市役所など11か所に、しめ縄を送りました。

これは、「手作りのしめ縄で、気持ちよく新年を迎えてほしい」と贈られたものです。

しめ縄は、同センターの会員の徳留秀政さん、樋嘉佳夫さん、徳永吉教さん、福元健二さんの4人による手作りです。

寄贈をうけて市長は「平成22年はいろいろとありました。手づくりのしめ縄で気持ちよく新年を迎えることができます」とあいさつしました。



手づくりのしめ縄を送る会員

## 110番の日を啓発

1月6日、「110番の日グラウンドゴルフ大会」が永山運動公園で行われました。大会には、市民のほか、警察署員、防犯協会職員等370人、72チームが参加しました。

この大会は、1月10日の110番の日を前に、110番の日の周知徹底と高齢者の保護、防犯意識の高揚・啓発活動を目的に毎年行われています。

競技終了後には、警察署員による交通事故防止、振り込め詐欺にあわないための講話が行われました。参加者は、熱心に講話を聞いていました。



冬空の下、プレーを楽しむ参加者

information

# お知らせ コーナー

## 介護保健事業計画アンケートにご協力を

市長寿介護課では、第5期介護保険事業計画（平成24年度から平成26年度までの3年間）を作成するためのニーズ調査（アンケート）を実施します。

対象となるのは、無作為抽出で選ばれた65歳以上の高齢者の方です。

この計画は、3か年の介護サービス計画や介護保険料を決めるために非常に重要な調査となります。ご協力をお願いします。

【対象者】65歳以上の高齢者1,000人

【配布・回収方法】調査票と返信用封筒の入った封筒を郵送します。調査票の全項目を記入の上、返信用封筒に入れてポストへ投函してください。切手は不要です。

【計画の策定時期】調査票の回収後、審議会等で協議し、平成23年度中に策定します。

※詳しいことは、下記までお問い合わせください。

☎市長寿介護課介護保険係  
内線 287

## 水田周辺のあぜ焼きを実施します

水田周辺の環境整備を行い、水稻病害虫の発生を防ぐため、あぜ焼きを実施します。

実施する区では、注意事項を十分遵守し、地区の全農家参加

のもと、地元消防団の協力を得て実施するようお願いいたします。

なお、あぜ焼きを実施する区は、市畜産農林課農産園芸係に、事前に連絡してください。

【実施日程】2月12日（土）、13日（日）

※えびの消防署に届け出をしております。各区内で話し合いの上、必ずこの期間に実施してください。

### 【注意事項】

①責任者（区長等）は、地区農家や地元消防団と協議の上、火災が発生しないように十分注意すること。

②あぜ焼きは地域ごとに5～6人の小集団を編成して行い、個人行動による作業は絶対に行わないこと。

③水田にある稲わら、たい肥、わら小積み等に飛び火しないように、十分注意すること。

④人家の周辺は特に注意し、危険な所は避けること。

⑤あぜ焼き後は必ず消火の確認をすること。

⑥特に鉄道沿線、川内川河川敷および堤防のあぜ焼きについては、必ず1週間前までに関係機関と十分協議すること。

### 【関係機関の連絡先】

◎国土交通省川内川河川事務所京町出張所☎37-1151

◎九州旅客鉄道株式会社霧島高原鉄道事業部☎0995-75-2013

◎えびの警察署☎33-0110

◎えびの消防署☎33-6119

☎市畜産農林課 農産園芸係  
内線 226

## 受講しませんか。パソコン講習会

宮崎公立大学の学生によるパソコン講習会を行います。

初心者の方を対象とした内容

になっていますので、興味のある方は、ぜひお気軽にお申し込みください。参加費は無料です。

また、同時に、これから一緒にえびの市でパソコン講習会をお手伝いして下さるボランティアの方を募集します。ボランティア希望の方については、講習会当日、直接会場においでください。

講習会の日程と内容は以下のとおりです。

### ●真幸小学校会場

〔期日〕2月12日（土）

〔定員〕20人

〔申込締切日〕2月7日

### ●上江小学校会場

〔期日〕2月19日（土）

〔定員〕20人

〔申込締切日〕2月14日

### ●加久藤小学校会場

〔期日〕3月5日（土）

〔定員〕20人

〔申込締切日〕2月28日

### ●飯野小学校会場

〔期日〕3月19日（土）

〔定員〕20人

〔申込締切日〕3月14日

### 【時間】

午後1時30分～4時30分

### 【内容】

- ・キーボードの基本的な使い方
- ・マウスを使ってコンピュータの操作
- ・インターネットの閲覧方法など

### 【申し込み方法】

受講を希望する方は、申込締切日までに電話、FAX、電子メール等で、氏名および連絡先を市総務課までご連絡ください。なお、定員になり次第締め切らせていただきます。

ボランティアを希望する方は、講習会当日、会場で受け付けます。

☎市総務課行政係

内線 311・314

FAX：35-0401

E-mail：info@city.ebino.lg.jp

## 平成23年度の生産調整（転作配分）が決定

平成23年度  
生産調整（転作配分率）43%

えびの市水田農業推進協議会では、宮崎県から配分を受け、平成23年度の転作配分について総会で協議した結果、平成23年度の転作配分率は、43%と決まりましたのでお知らせします。

なお、23年度は、戸別所得補償制度モデル事業から農業者戸別所得補償制度事業に移行します。現在、国から示されている事業内容・交付単価については、22年度と同様になる見込みです。事業内容等の詳細については、3月配布予定の転作計画書（生産調整・転作配分）通知の時に送付します。

☎市畜産農林課農産園芸係

内線 226

## 受付期間が短縮されます。えびの市口蹄疫義援金

市では、口蹄疫の発生を受けて昨年5月27日から義援金の受付を行ってきました。

これまで全国の皆さんから大変多くの義援金をいただき、復興への希望を持たせていただいていたところですが、現在の受付状況などを総合的に判断して、義援金の受付期間を短縮することにしました。

これまでの温かいご支援に感謝申し上げますとともに、ご理解くださいますようお願いいたします。

【受付期間】平成23年1月31日（当初3月31日）まで

【受付状況】596件  
21,909,627円（12月31日現在）

☎企画課計画係  
内線 321

## 地デジ未対応の方へ。支援対象が広がりました

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない低所得世帯に対して、支援を行っています。対象は、

- (1) 生活保護世帯などでNHK放送受信料が全額免除の世帯
- (2) 市町村民税が非課税の世帯（平成23年1月24日から）

支援内容は地上デジタル放送対応の簡易なチューナー（1台）の無償給付などとなります。

支援の内容、申し込み方法等は、対象世帯によって異なります。

詳しくは、総務省地デジチューナー支援実施センターへお問い合わせください。

○放送受信料全額免除世帯への支援：☎0570-033840

○市町村民税非課税世帯への支援：☎0570-023724

## 119 だより



### おう吐下痢症に注意

おう吐下痢症（ウイルス性胃腸炎）が流行しています。主な原因はノロウイルスです。初めは軽い発熱と鼻水、咳などと風邪に似た症状で始まります。その後、突然吐き始め、続いて水のような下痢が始まります。おう吐と下痢が頻繁なので体内の水分が急激に失われ脱水症状になりやすくなります。

脱水症状になると口渇感、目がくぼみ、顔色が悪くなりぐったりしてきます。この様な症状が出た場合は、早めに医療機関を受診してください。強い吐き気がある場合は水分摂取を控えてください。

予防には、せっけんと流水による手洗いが最も重要です。感染力が強く、ごく少量のウイルスでも感染します。感染者が出た場合は、感染拡大を防ぐ工夫が必要です。

12月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	1件	年計	6件
	救急	60件	年計	710件

■えびの消防署☎33-6119

## 110 だより



### 夕暮れ時の早めの点灯・ピカピカ運動

平成22年に、県内では交通死亡事故が50件発生しました。51人の方が亡くなり、その内29人が高齢者の方でした。

死亡事故の内訳は、車と歩行者の事故が多く、しかも夜間での歩行者との事故が多いという特長が見られます。

車の運転手さんは、

- ライトの早めの点灯、こまめな切り替えの励行

歩行者の皆さんは、

- 反射材用品の活用と明るい色の服装の着用

に努めて、夜間の歩行者の交通事故防止に努めましょう。

12月の交通事故 発生状況	人身	19件	年計	132件
	物件	31件	年計	307件

■えびの警察署☎33-0110

## 心の一首一句

【短歌】

寒波来て霧島連山粧いぬ

白き頂凜と気高し

栗下区 細山田小夜子

【俳句】  
 年末は年の暮が、犯人が多いと言われているが、残念ですね。自分のゲンコツを買って出ましたが、誰にでも無念がる心境はあるわけだと思えますので、共感してください。  
 (自註)

【俳句】

ゲンコツの九つや十は俺に任せる年の暮

水流区 三輪景晴

【詩】

【詩】

「あかつき」

上浦区 玉村キクエ

月あかりに家を出る

やさしくまたたく星々

あかつきを 静かに待つ

白々と 東の空があける

今日ある命 ありがたき

この命 ありがたき

あなたもつくってみませんか。

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 37 - 3056

(俳句) 阿野文雄さん ☎ 37 - 1653

(詩) ポエム同好会 (市田寛幸さん) ☎ 37 - 2528 まで。

ありますか、好きだと言える一冊が。

## おすすめの 一冊



『ココろに響く小さな5つの物語』

藤尾秀昭 / 文 片岡鶴太郎 / 画  
 (致知出版社)

「第1話 夢を実現する」、「第2話 喜怒哀楽の人間学」、「第3話 人の心に光をともし」、「第4話 人生のテーマ」、「第5話 緑を生かす」の5つの物語が収められています。与えられた時間、場、環境をそれぞれの使い方で使い、すばらしい音楽を奏でた人たちの話です。

この話に共感した片岡鶴太郎さんの絵がさらに物語にふくらみを与えています。心が熱くなる1冊です。

BOOK CORNER

■推薦：市民図書館

### Editor's

◎編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

初めて成人式の取材に行ってきました。新成人のパワーには、圧倒されっぱなしでしたが、そのパワーにも負けないうらい今年1年がんばっていかうと思っておりますので、よろしくお願いたします。(川野)

広報えびの 12月号のまちのわだい「地区民一体となって」に誤りがありました。場所を大河平小学校校庭としていましたが、鍋倉地区の誤りです。おわびして、訂正します。

### ◎えびの市の人口

男性 / 10,022 人 (-17人) 転入 / 32人  
 女性 / 11,392 人 (-6人) 転出 / 37人  
 合計 / 21,414 人 (-23人) 出生 / 15人

### ◎えびの市の世帯数

9,169 世帯 (-14 世帯)

(平成23年1月1日現在)

今月の納税

市民税 第4期  
 国民健康保険税 第7期  
 後期高齢者医療保険料 第7期  
 1月31日までに納めましょう。



## いきいき!健康

Let's Lead A Healthy Life!

### あなたの睡眠は十分ですか

■高妻保健師 (健康保険課)

睡眠時間は、歳を重ねるに連れて時間が短くなるなど個人差が大きく、無理に長時間眠ろうとすると、かえって睡眠の質を低下させてしまいます。さらに、毎日の睡眠が充分でないと、心身にさまざまな影響を与えますので注意が必要です。

この睡眠の質を妨げることの1つにいびきがあげられます。いびきは、眠ることによって狭くなった上気道(空気の通り道であり、のどの部分)を空気が通過する時に出る雑音です。決してよく眠っているという証拠ではなく、むしろいびきがひどい時は睡眠の質が悪くなっています。その予防として、就寝前の飲酒や食べ過ぎを避け、肥満の人は減量するなどの生活習慣に注意することが必要です。ただし、睡眠中の激しいいびきは、背景に睡眠時無呼吸症候群などの睡眠の病気が隠れている可能性があります。

ので、医師に早めに相談することをお勧めします。

また、睡眠薬代わりの飲酒は、眠りが浅くなったり、同じ量では寝付けなくなってしまったりと、過剰摂取にもつながりやすくなります。特に、睡眠薬を使用している人が飲酒すると、薬の作用が強まり、記憶障害や、ふらつきなどの副作用が出る場合がありますので、一緒に飲まないことが大切です。

十分な睡眠をとるためには、生活習慣を見直し、眠る前の軽い読書や、音楽、ストレッチなど、自分にあった方法で、心身ともにリラックスするよう心がけ、眠たくなってから寝床につくと良いでしょう。また、朝、目が覚めたら適度な日光を浴び、しっかり朝食をとることから一日を始めてみましょう。

(厚生労働省「健康づくりのための睡眠指針」より)

## 男女共同参画だより

### 「宮崎県男女共同参画功労賞」受賞

えびの市の『きさらぎ会』が、「平成22年度宮崎県男女共同参画功労賞(団体の部)」を受賞しました。

この賞は、男女共同参画社会づくりに関し、特に顕著な功労のあった方や団体を宮崎県が表彰するものです。

『きさらぎ会』は、えびの市が主催する男女共同参画フォーラムで、毎年実行委員として積極的に活動を行ったほか、出前講座や朗読劇の発表等、分かりやすく地道な啓発活動により市民間の男女共同参画推進の気運の醸成に寄与してきたことが評価されました。

グループとしての活動では、男女共同参画行政の充実のための、提言や意思表示等を行い、メンバーとしては、えびの市女性相談所の相談員や、えびの市男女共同参画推進審議会委員の公募委員として活躍していることが評価されました。

平成22年11月24日、市長に受賞を報告。これからはえびの市民一人ひとりが自分らしく、女性にとっても男性にとっても生きやすい社会をつくるために、更に貢献していきたいと話していました。

【きさらぎ会】設立(平成18年2月)、代表(佐藤以津子)、構成員(女性7名)



市長に受賞の報告をするきさらぎ会メンバー

# ふるさと散歩

Furusato-sanpo

147

## 荒神堂とタブ大樹



荒神堂とタブの大樹

荒神堂は、京町の旧国道沿いの中道通りにあります。

荒神堂の由緒等は、一切不明ですが、明治十七、八年、ごろ上向江の岩谷神社が火災になった際、一時荒神堂に合祀され、その後、岩谷神社に戻されたといわれてびますので荒神堂はそれ以前からここに祀られていたと思われます。

京町又は荒神様のおかげで、昔から京町は火災が少ない。もし火災がもつても大火にならず、その被害が少ないのは荒神様のおかげだ」と地区民の厚い信仰を受けているようです。祭神は、三宝荒神で俗にいう荒神様です。三宝とは、仏・法・僧を指します。

荒神は仏教辞典によると「教法並に伽藍の守護神。荒神の神体は荒魂で、我が国では最初祀るものがなかったが仏教が渡来し、夜叉、羅刹等の悪神を祀つても守護神とする風習が行われるようになって荒魂を祀つて荒神とした。

この神は不浄を忌み、火が本来清浄で諸の不浄焼却することを楽しむ、人家のカマドを居所とするといわれ、カマドの神として厨房に祀られる」とあります。

荒神堂の境内には、七福神の一員である恵比寿様（左手に釣竿を持ち、右手に大きな鯛を抱えている。恵比寿は葦船に乗せられてきた蛭子神とされている）を祀る恵比寿堂と八供養

菩薩碑もあります。

また、市指定の天然記念物（昭和四十九年一月二十四日）に指定されたタブの大樹があり、樹齢五〇〇年以上といわれています。（幹周囲六・一メートル、根本周り九・四メートル、樹高九メートル）

このタブは、大樹、巨樹、老樹というだけでなく、京町の大火の際、樹木の中身がほとんど焼失しているのに外皮だけで繁茂し、歴史を秘めた貴重な大樹です。

（文）市歴史民俗資料館